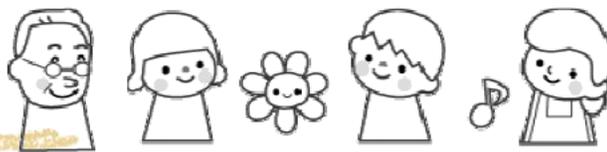


お子さんとの 関わり方は



- 親の役割は、子どもに自立心や社会性を身につけさせ、人間として社会に送り出してやること。
- 子どもは親の言動をマネしながら、合わせ鏡のように真似ていくため、親の言動が大事。
- 家庭は楽しく安らぎの持てる場所であること。親子の信頼関係づくりがその基本となる。
- 子どもにしっかりと向き合い、じっくりと話を聞いてやることが特に大事。
- 人は生まれてから、家庭、学校、地域社会（自然）をバランスよく経験することが大切で、家庭や学校中心の生活だけでは、社会の中での生きる力につながらない。
- 人は誰でも自分のことを認めて欲しい、かまって欲しい、理解し合えるような人が欲しいもの。

1. 子どもが「愛されている」と感じる時

～ 乳幼児期において特に大切 ～

- ・ 優しく笑顔で見つめられること
- ・ 優しく笑顔で語られること
- ・ やさしく抱きしめられること

「愛」とは、その人が持っている価値を肯定することであり、相手の感情や気持ちを認めることである。



チェックして
みましょう！

2. 子どもにとって家庭が安らぎの場になっていますか？

- 子どもと十分なコミュニケーションと、子どもの存在を認めることに努めていますか。
- 良い夫婦関係になっていますか。
- 家庭で「楽しい会話」ができるように努めていますか。
- 子どもの声に耳を傾けていますか。
- 子どもが言う（行う）前に、一方的に指示をしていませんか。
- 子どもを、自分のワクの中に閉じこめようとしていませんか。
- 成績や学校名、数値や肩書きなどで子どもを評価していませんか。
- 子どもの前で、他の子どもと比較したり他人の悪口を言ったりすることはありますか。

チェックして
みましょう！

3. 子どもとしっかり向き合っていますか？

- 子どもを問いつめたり、一方的に叱りつけたりしていませんか。
 - ▶ 親への口答えや反抗の態度は、「聞いて欲しい」、「関心を持って欲しい」のサインの可能性もある。
- 子どもを誉めることをどれぐらいしていますか。
- 子どもから話ができるような雰囲気を作っていますか。
- 子どもに考えさせ、判断させ、実行させ、責任をとらせるようにし向けていますか。



4. 子どもに対する姿勢はどのようになっていますか？

- 人として最低限必要な「殺すなかれ」「盗むなかれ」「偽るなかれ」を、子どもに伝えていますか。
- 子どもに対して否定的な言葉を多用していませんか。
- 子ども的人格否定につながるような叱り方をしていませんか。

5. 家族の絆、「生活」「命」などについて、家族で話し合ったことはありますか？

6. 子どもを、自然や地域社会に目を向けさせるような話や行動をしていますか？

- 社会の動きや変化について、家族で話し合っていますか。
 - ▶ 狭い範囲の中での生活では、異質な人との関係がうまく作れない。
 - ▶ 自然や地域社会との触れあいは、本物との出会いや発見があり、感動の場面がある。



7. 家庭生活の中で、身辺整理、料理、掃除、洗濯などを子どもにさせていますか？

8. 子どもの健康づくり、情緒的な面を認めてやるような行動をとっていますか？

- ▶ 子どもの健康づくりについて、どのように考えていますか。
- ▶ 「食」のバランスなどについて、どのように考えていますか。
- 子どもの自立心や社会性などを育てるよう努めていますか。
- 子どもの好きなことや特技などを伸ばしてやるように務めていますか。
(何かに興味・関心をもったら、それに挑戦させてみることに、実際に触れさせてみることを)